



特集:LINE事業

top > ビジョンと戦略 > 特集:LINE事業

2021年3月1日、LINE社との経営統合により、Zホールディングスグループは、国内最大規模のインターネット企業グループとなりました。経営統合したLINE社の事業の概要や特長についてご紹介します。

- [1.LINEの概要](#) ✓
- [2.事業の変遷](#) ✓
- [3.成長戦略](#) ✓
- [4.グローバル展開](#) ✓

LINEの概要

CLOSING THE DISTANCE

私たちのミッションは、世界中の人と人、
人と情報・サービスとの距離を縮めることです。

LINEは、2011年3月11日に日本で発生した震災をきっかけに、モバイルメッセージングとして生まれました。家族や友人・恋人など、身近な大切な人との関係性を深め、絆を強くするコミュニケーション手段こそが日本のみならず、世界中で求められていると考え、2011年6月にサービスを開始しました。

いまや、LINEは日本を始め、力強い成長を続けるアジア地域を中心に、世界で数億人に利用されるモバイルメッセージングへと成長を続けています。私たちは、単に世界共通に画一化されたグローバルサービスではなく、各国毎の多種多様な文化・慣習を尊重し、「サービスをカルチャライズ(文化化)」していくことこそがその国で、その土地で、サービスを真に根付かせ、成長させていくために大切なことだと強く信じています。

これから、モバイルメッセージングとして誕生したLINEは、モバイル上のユーザーニーズを統合的に解決していく、スマートポータルへと進化していきます。人や情報/コンテンツ、オンライン/オフラインサービスなどあらゆるものとユーザーがいつでも、どこでも、最適な距離でシームレスに繋がっていく、LINEを入り口として生活の全てが完結する世界の実現を目指していきます。

コミュニケーションアプリ「LINE」

LINEは、ユーザー同士であれば国内・海外、通信キャリアを問わず、無料で音声・ビデオ通話・トークが楽しめるコミュニケーションアプリです。2011年6月にサービスを開始して以来、世界230以上の国と地域で利用されています。



基本機能

トーク・音声通話・ビデオ通話



LINEユーザー同士であれば、個人間はもちろん、複数人でも、トーク・音声通話・ビデオ通話を利用することができます。トークでは、テキスト・スタンプ・写真・動画・音声メッセージ・位置情報・音楽などを送ることができるほか、コミュニケーションの延長として気軽に送金したり、送金を依頼したりすることができます。

スタンプ・絵文字・着せかえ

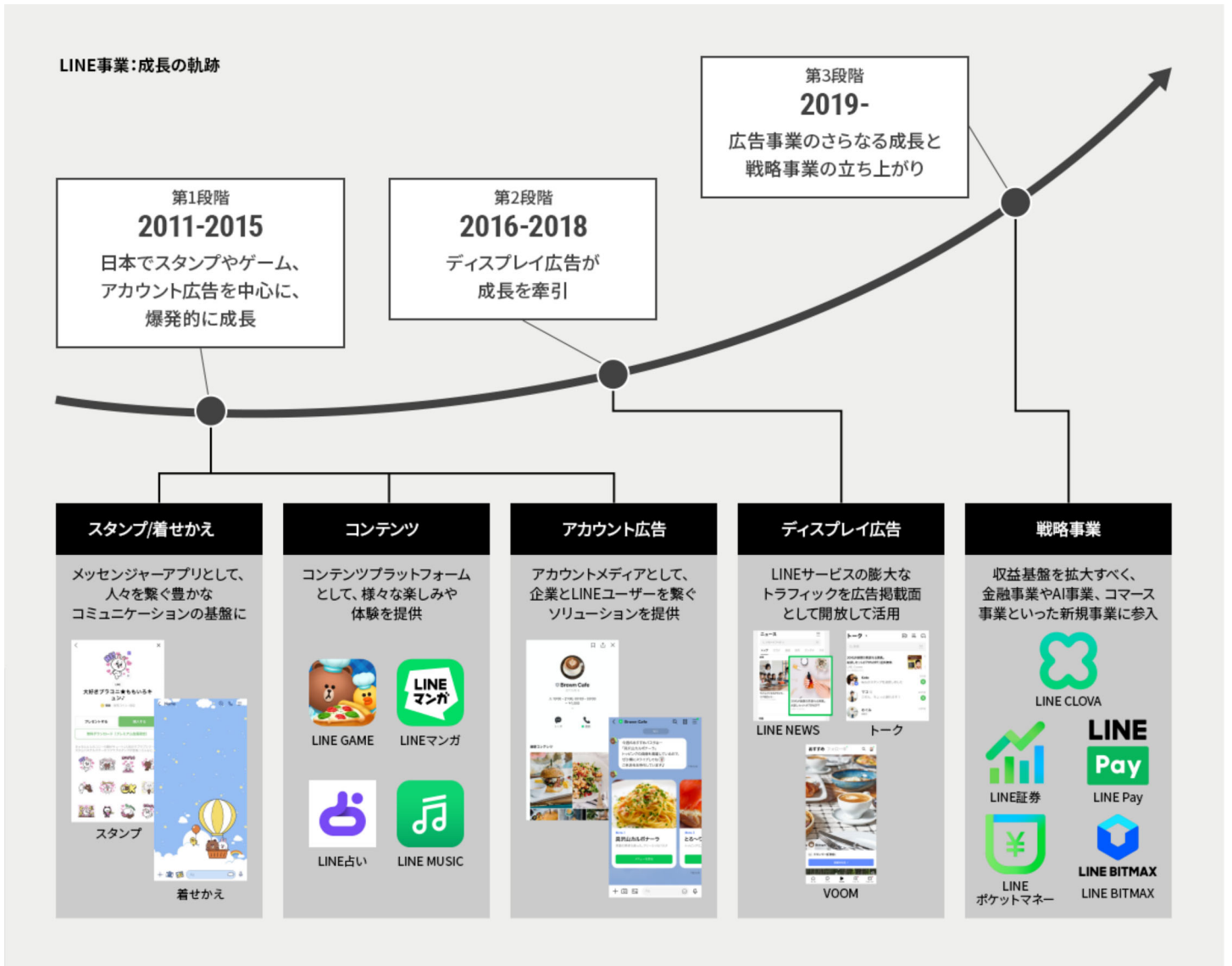


トークで大人気キャラクターからちょっと笑えるシュールなものまで、気持ちが伝わる多種多様なスタンプ・絵文字を利用できます。また、個性を表現できる着せかえも展開中。自分の好みに合わせてカスタマイズできます。

事業の変遷

LINEは、24時間365日生活のすべてを支えるライフプラットフォームへと進化を続けてきました。

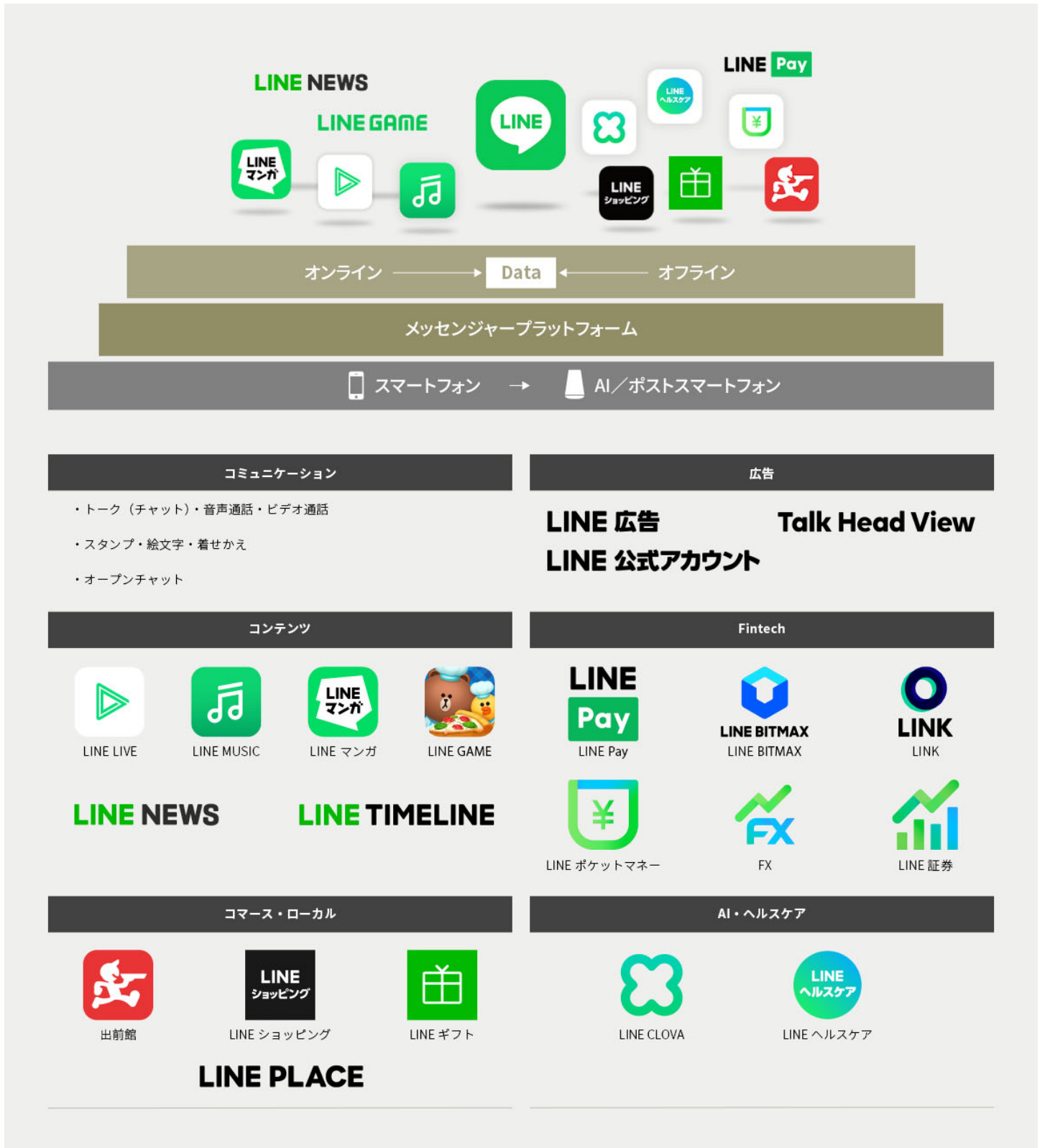
人と人を近づけるメッセージングアプリとしてスタートしたLINEは、次第にサービスの幅を広げ、人・情報・サービス等あらゆるものをつなぐスマートポータルとして、ユーザーの生活をより便利にしてきました。当初はスタンプやゲームといったコンテンツ事業が売上収益の柱でしたが、現在は、主要4カ国で1億7,300万人のユーザーをベースとする広告事業が事業の柱となっています。今後は、決済・銀行・証券・ローンなどの金融事業の拡大を目指していきます。



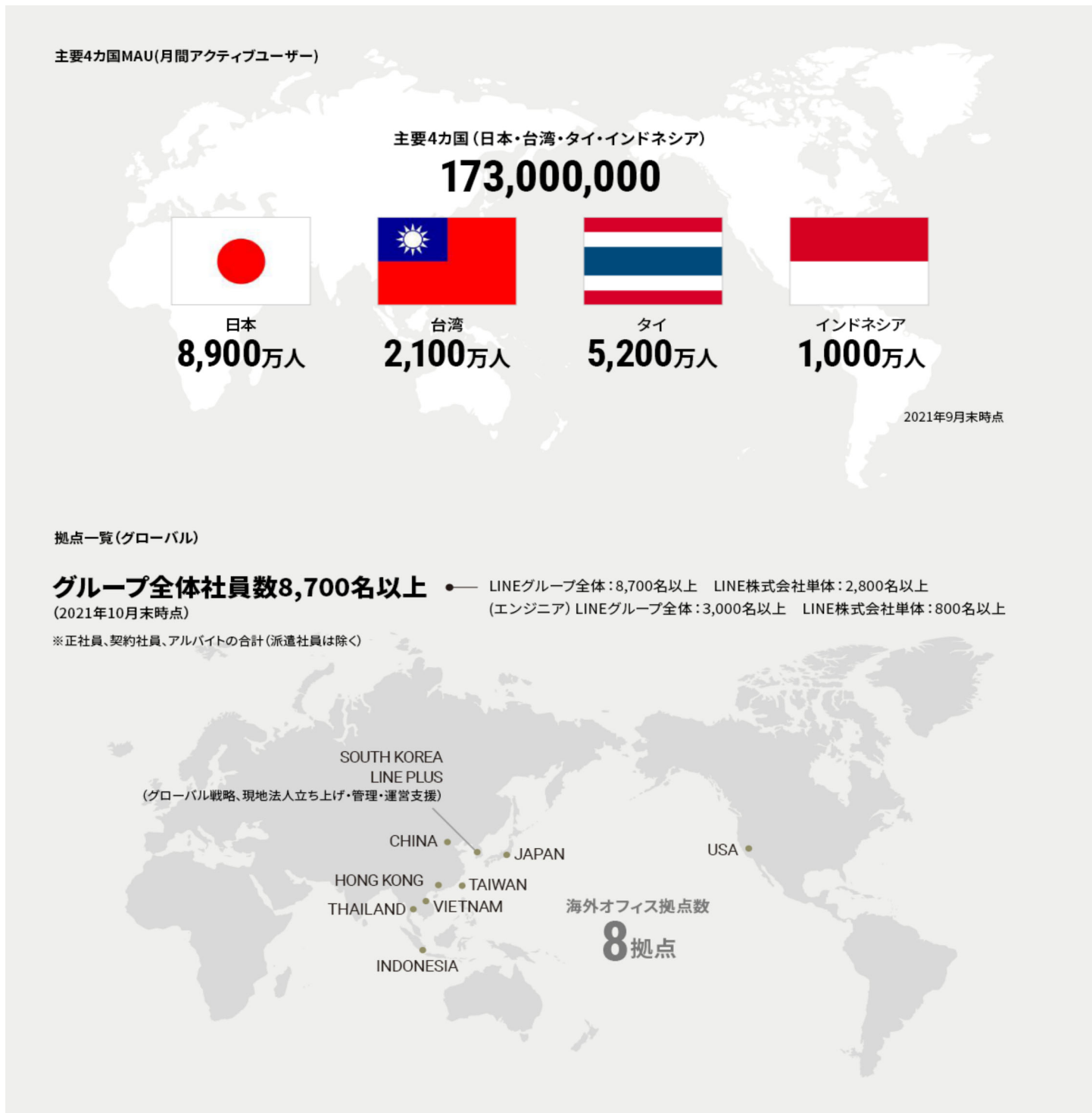
成長戦略

スマートポータル = スーパーアプリ構想の実現

LINEでは、「LINE」を入り口として、オンライン・オフライン問わず、必要とする人や情報・サービス、企業・ブランドとシームレスに繋がり、全てが完結する「スマートポータル」の実現を目指しています。



主要4カ国で1億7,300万のユーザーに使われるLINEのフィールドはグローバルに拡大し続けています。



> LINEのサービスサイトはこちら [🔗](#)

> LINEのコーポレートサイトはこちら [🔗](#)

> 「LINEギフト」がZホールディングスのシナジー効果を早期に発揮 [🔗](#)

> LINE事業の詳細はFACTBOOKをご覧ください。(6.71 MB) [PDF](#) [📄](#)